

令和6年能登半島地震 市の対応報告



令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、今もなお多くの人たちが不自由な生活を余儀なくされています。市では、被災地への支援として以下の取組みを行っています。対応状況については随時市HPでお知らせします。

【詳細】防災課 25・9840



職員派遣

応急給水業務

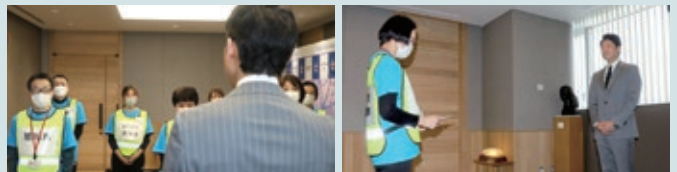
派遣期間 1/10(水)～18(木)、13(土)～22(月)



水道局職員4人を派遣しました

被災者の健康管理業務

派遣期間 2/4(日)～10(土)、8(木)～14(水)



保健師などの職員7人を派遣しました

医療支援業務

派遣期間 2/11(日)～17(土)、22(木)～28(水)



医師2人、看護師3人、薬剤師1人、事務職員2人を派遣しました

災害廃棄物対策業務

派遣期間 3/2(土)～7(木)



環境部職員2人を派遣しました

食料備蓄管理業務

派遣期間 3/8(金)～17(日)



防災安全部職員1人を派遣しました

義援金

1/17(水)に日本赤十字社を通じて市から100万円の支援を行いました

義援物資

2/1(木)に野菜ジュース1,000本をいしかわ総合スポーツセンター（1.5次避難所）へ、2/2(金)にアルファ化米2,000食を石川県産業展示館4号館へ発送しました

日本赤十字社旭川市地区としての取組み

被災された方々の生活を支援するため、義援金の受け付けを行っています。皆様のご協力をお願いします。お預かりした義援金は日本赤十字社を通じ被災地にお届けします



荒井建設(株)様
1,525,500円



(株)高組様
1,000,000円



旭川機械金属工業振興会様、
旭川鐵工組合様、旭川溶接協会様、
旭川鉄工青年会様 1,827,000円

100万円以上ご協力いただいた法人・団体を掲載しています（4/19時点）

受付方法

12/27(金)

までに、日本赤十字社旭川市地区（総合庁舎5階 福祉保険課内）※総合案内・各支所窓口にも募金箱を設置。義援金の詳細は日本赤十字社HPに掲載。

旭川市地区の義援金受付額
9,710,282円（4/19現在）

【詳細】福祉保険課 25・6425